

第14回

# 広島少年合唱隊

定期演奏会

と き 昭和48年11月3日〈文化の日〉午後1時30分

ところ 広島市公会堂

主 催 広島少年合唱教室後援会

協 力 広島交響楽団・国際青少年協会

後 援

広島県教育委員会

広島市教育委員会

広島市小学校音楽教育研究会

広島市中学校教科研究会音楽部会

西日本少年少女合唱連盟

中国新聞社

NHK中国本部

中国放送

広島テレビ放送

広島ホームテレビ

## あいさつ

本日はよくおいでくださいました。

年1回の定期演奏会ですが、いつのまにか14回目を迎えるに至りました。

ことは長年のユメであったドイツ訪問も実現しました。去る8月、ハノーバー市からの正式招待を受けて結成された「日・独親善交歓使節団」(国際青少年協会主催)に11名の代表が参加したことがそれです。子どもたちにとっては、はじめての海外旅行ですが、終始元気で、はだの色やことばの違いなどをとびこえて交りを深め、多くの友達もつくって帰りました。

合唱を披露する機会も数多くありましたが、大変な好評、そのときの、鳴りやまない拍手歓声の響きは、いまでも耳の底に焼きついております。

このことが、これからのハノーバー市と広島市との間に、あるいは子どもたち自身のために大きな財産となることを期待するとともに、わが合唱隊として大きく飛躍するための新しい契機にしたいと念じております。

本日のプログラムでは、平素練習を積んでいるもののうちから、

じっくりと味わいのあるもの、

うんと楽しいもの、

訪独使節団の報告を兼ねたもの、

などで構成してみました。

子どもたちとともに、楽しいひとときをお過ごしくださるとともに、温かいご指導いただければ幸いです。

おわりに、広島交響楽団ならびに国際青少年協会のご協力に対し、あつくお礼を申し上げます。

広島少年合唱隊長 樋口正司

広島少年合唱教室後援会長 大石行円



広島市長

山田節男

## 祝 辞

広島少年合唱隊の第14回定期演奏会が開かれることを、心からお祝い申し上げます。国際平和都市「広島」に、全国でもユニークな存在として少年合唱隊が発足してからすでに14年の歳月をむかえました。

その間の皆さんの活躍は、ほんとうにめざましく、8月6日の平和祈念式典をはじめ各種の行事に参加され、市民に憩いとうるおいを与えられて、いまやまさに広島にはなくてはならない合唱隊として大きく成長されてまいりました。

本年は、国際都市「広島」の合唱隊として、西ドイツのハノーバー市を訪問され、広島のと歌声をヨーロッパの皆さんに伝えられました。平和の原点広島に育つ少年たちの清らかな歌声がもつ意味の大きさは、はかりしれないものがあつたと思います。

広島少年合唱隊の皆さんが、社会に対してはたしている使命を自覚され、音楽を学ぶことによって、より豊かなより美しい心を育てていただきたいと思つています。そして、そのあたたかい心で結ばれた友情の輪が、つぎからつぎへと大きくなって、全世界をつつむ日が、一日も早く来ることを願つています。またそれは私だけの願いではないと信じています。

どうかこれからもいっしょうけんめい勉強して世界に誇れる少年合唱隊になってほしいと思つています。

この少年合唱隊を今日まで育て、かつ献身的に指導にあられた先生方をはじめ、後援会や、ご父兄のかたがたのご努力に対し心からの敬意を表しますとともに、今後ますますのご発展をお祈りいたしまして、お祝いのことばといたします。

## お祝いのことば

第14回の定期演奏会おめでとうございます。

歌をうたうということは、人間だれしも生まれながら持っている望みです。うれしいときも悲しいときも歌はつきものです。私はときどき、この世の中から歌がなくなつたら…? と考えることがあります。恐らく、毎日の生活に潤いがなくなり、まことに味気ないものになるに違いありません。

みなさんは、特に希望して合唱隊にはいり、熱心な先生方の指導を受け、よい歌をたくさん身につけてこられたわけで、ほんとうに幸せ者だと思います。このことは、あなた方ひとりの幸せではなく、広く社会の人々にも、よろこびを与える活動ともなつて、大きな意義をもつているといわねばなりません。

ことは、国内各地での演奏のほか、遠くドイツにも行って国際親善の役を果たして来られたと聞いております。14年の歴史をもつ広島少年合唱隊がいよいよ、国際平和都市ひろしまの代表的な合唱隊としての真価を発揮してこられたことを、たいへんうれしく、また頼もしく思つています。

芸術の道には終わりがないと申します。練習を続けることには、いろいろ苦しいこともあるかと思つています。これからますます勉強して、よりよい合唱隊として大きく成長されることを祈つてやみません。

おわりに、この合唱隊の育成のため労を惜みまず尽力しておられる関係の方々にも、敬意を表しお祝いのことばといたします。



広島市教育長

山田登

# ハノーバーへの旅

＝日独親善・交歓子ども使節団＝

reisen um den halben Erdball, um an der Leine Freundschaft zu schließen

## Hiyiko Hayashi: In Hiroshima wünschen eine feste Partnerschaft mit Hannover



### 日程

- 8・9 広島出発 アンカレッジ経由でロンドンへ
- 8・10 ロンドン着
- 8・12 オットENDルフの国際キャンプ場(ハノーバー市立)へ
- 8・21 ハノーバーへ
- 8・27 ジュネーブへ
- 8・29 パリへ
- 9・1 パリ発 日本へ
- 9・3 広島着

### ＜写真説明＞

- ＜上＞ ハノーバーの新聞記事
- ＜下左＞ ハノーバー市 アルテシュタットフェストでの演奏
- ＜下右＞ オットENDルフ国際キャンプ場入り口



ジャンボジェット機  
ヨーロッパ  
26日間の長旅……  
はじめてずくめの旅だけど  
ちょっぴり不安な旅だったけど  
広々とした空と海 そして  
ヨーロッパ大陸の美しい景観  
楽しさいっぱいのキャンプ生活などは  
ぼくたちの心を  
いっぺんにはずませてくれた

大ぜいの人の前で歌を歌った  
おどりもおどった  
日本の歌 ドイツの歌……  
アンコール攻めにもあった  
あのときの拍手そして歓声は  
いまも  
ぼくたちの耳から離れない  
歌っていてほんとうに涙が出たんだ  
はだの色やコトバがどんなに違っても  
歌を通じてつながる心  
「音楽には国境がない」ということは  
ほんとうだった

お世話になったハノーバーの  
おじさんたち  
いっしょに遊んだドイツの  
子どもたち  
にこやかなその顔は  
いまも目の前に浮んでくるよ  
いつまでも仲よしていようね  
いっしょになって  
もっともっとよい世界をつくらうね  
世界はひとつだ  
ぼくらのものだ

ダンケシェーン (ありがとう)  
アウフ・ビーダーゼン (さようなら)

— 第 1 部 —

1. 宗 教 音 楽      本 科 A・B 組

Ave Maria  
Ave Verm  
Panis Angelicus  
Stabat Mater

グレゴリオ聖歌  
P.J.M. Plum  
P.J.M. Plum  
ベルゴレージ

指揮 森 田 利 美  
伴奏 広 島 交 響 楽 団

2. スペインの歌      本 科 B 組

山 の 歌  
禁じられた遊び  
美 しい 山  
追 憶  
泉 の ほ と り

原 詞 (スペイン語)  
薩 摩 忠 作 詩  
原 詞 (スペイン語)  
古 関 吉 雄 訳 詞  
近 藤 玲 二 訳 詞

バスコニア民謡  
スペイン民謡  
カタルーニャ民謡  
スペイン民謡  
スペイン民謡

指揮 森 川 明 水  
伴奏 福 井 幸 子

3. こどものための合唱曲      本 科 A 組

オリバーのマーチ  
そんな思い出が  
空へ行ったタム  
バスを待ちながら

峯 陽 作 詞  
サトウ・ハチロー作詞  
武 鹿 悦 子 作 詞  
堀 川 喜 八 郎

レ・バート 作曲  
山 本 直 純 編 曲  
湯 山 昭 作曲  
湯 山 昭 作曲  
滝 本 泰 三 作曲

指揮 森 田 利 美  
伴奏 山 本 富 美 子

4. ハノーバーへの旅  
一日独親善の旅を終えて

子 ども 使 節 団 隊  
広 島 少 年 合 唱 隊  
国 際 青 少 年 協 会 少 年 部  
構 成 : 指 揮 樋 口 正 彦  
林 寿 彦

— 休 憩 —

ハイライフ電化プランをおすすめください。



家庭電化のあすがある

第一産業

本社 広島市紙屋町2丁目1の18 TEL (0822) 47-9111(代)

— 第 2 部 —

5. 楽しい歌 予 科

アマリリス  
山の歌  
秋  
ほういはい  
くまと人形

岩佐 東一郎 作詞  
久保田 宵二 作詞  
文部省唱歌  
平岡 均之 作詞  
中山 知子 作詞

ルイ 13 世 曲  
長谷川 良夫 曲  
平岡 均之 作曲  
ポーランド 民謡

指揮 伊 藤 敏  
伴奏 芳 川 百合子

6. 歌は友だち 本科 C 組

谷はふるさと  
アルプスの谷間  
月夜の道  
グリーン・グリーン  
海は招く

中山 知子 作詞  
矢沢 保 作詞  
村山 寿子 作詞  
片岡 輝 作詞  
薩摩 忠 作詞

ドイツ 民謡  
増本 喜久子 編曲  
スイス 民謡  
小林 秀雄 編曲  
リューラー 作  
B. McGuire, R. Sparks 作曲  
小森 昭宏 編曲  
イタリヤ 民謡  
荒谷 俊治 編曲

指揮 岩 藤 満  
伴奏 末 田 洋子

7. みんなで歌おう

トトトのうた  
回転木馬  
小さなくつやさん  
友だち替歌

阪田 寛夫 作詞  
菅 美紗緒 作詞  
あらかわ ひろし 作詞  
阪田 寛夫 作詞

作曲者不詳  
グランツベルグ 作曲  
レヴィル 作曲  
小森 昭宏 編曲  
アメリカ 民謡

指揮 永 柴 良 睦  
伴奏 広 島 交 響 楽 団

傘

毛皮

**フマ**  
広島 本通

レインコート

TEL 47-6960

ショール

あなたの個性を生かす紳士服

御誂紳士服専門

上田洋服店

上田昭典

広島市袋町2-23 電話47-2989